

平成31年3月29日
鉄道局施設課

北陸新幹線（金沢・敦賀間）工事実施計画の変更認可について

鉄道・運輸機構より申請のあった北陸新幹線（金沢・敦賀間）の工事実施計画の変更について、本日付けで認可を行いました。本変更は、北陸新幹線（金沢・敦賀間）の工事費等を変更するものです。

全国新幹線鉄道整備法第9条第1項の規定に基づき、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構から平成31年2月6日付けで申請のあった北陸新幹線（金沢・敦賀間）の工事実施計画の変更について、本日（平成31年3月29日）付けで認可したことをお知らせいたします。

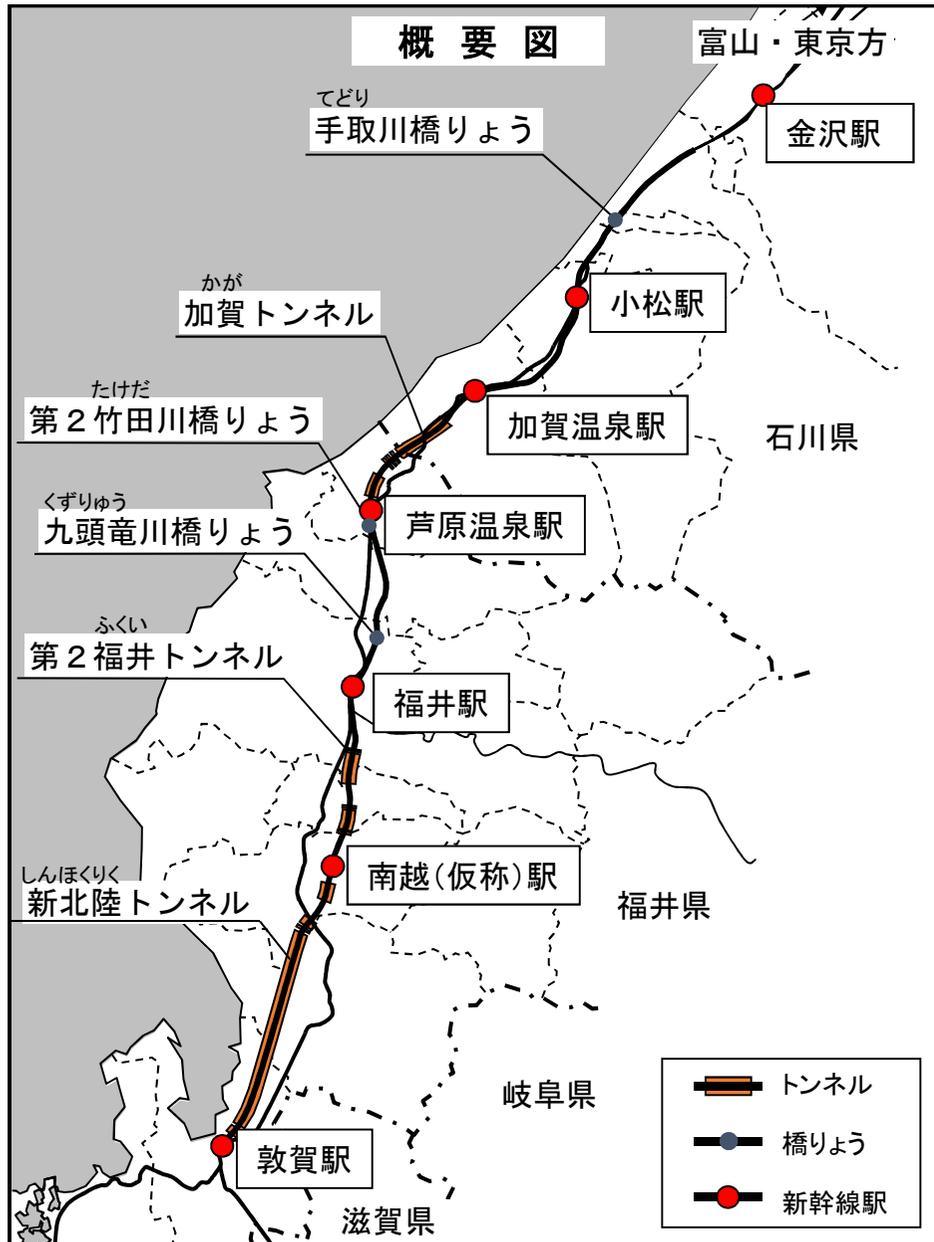
〔主な変更認可内容〕

○工事費の変更（別紙参照）

現認可額	約1兆1,858億円
変更額	約1兆4,121億円
増加額	2,263億円

連絡先：国土交通省鉄道局施設課
企画調整官 深田 遵
専門官 高橋 源太郎
TEL：03-5253-8111(代)内線40832
03-5253-8553(直通)
FAX：03-5253-1634

北陸新幹線(金沢・敦賀間)の工事費の変更について



【北陸新幹線(金沢・敦賀間)】

現認可額: 約1兆1,858億円
 変更額: 約1兆4,121億円 } 増加額 2,263億円

[外的要因]

- 労務単価の上昇等による増 977億円
 - ・当初見込年率1%→2%の物騰に伴う増額
 - ・消費税率の改定による増額
- 耐震設計標準の改訂等による増 869億円
 - ・東日本大震災を踏まえた耐震設計基準の改定(平成24年(2012年)9月)等に伴う増額

[事業の実施に伴うもの]

- 関係機関との協議による増 607億円
 - ・新幹線工事に関する地元との協議結果に伴う増額(急速施工等)
- 現地状況の精査による増 159億円
 - ・事業着手後に判明した地盤条件等の見直しに伴う増額(工法見直し等)

[コスト縮減]

- 用地取得費の精査、発生土運搬先の見直し等による減 ▲349億円

公表済み